

## やさしい日本語について

### 1 やさしい日本語とは

やさしい日本語とは、主に日本語を母語としない外国人や日本語に不慣れな方も分かりやすいように、語彙や文法、表現を工夫し、平易にした日本語のことです。1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに、災害時の情報伝達手段として考案されました。当時、多くの外国人が日本語や英語を十分に理解できず、必要な情報を得られなかつたことから「やさしい日本語」の必要性が認識されました

### 2 やさしい日本語を普及する目的について

丹波市に住む外国人市民は増えており、国籍の種類も増えているため、多言語での対応に限界があります。一方で、やさしい日本語なら理解できるので、やさしい日本語での情報をもらいたい外国人市民は多くおられます。そのため、やさしい日本語の普及と活用促進の取組が必要となります。

#### 【目的】

- ・災害時などに、外国人をはじめとする多様な人々が、情報を理解し、適切な行動を取れるようにすること
- ・多文化共生社会の実現や、情報バリアフリーの推進
- ・災害時だけでなく、行政手続き、医療、教育など、日常のさまざまな場面でのコミュニケーション円滑化

### 3 やさしい日本語の主な特徴

- ・難しい言葉や専門用語を使わず、簡単な言葉に言い換える
- ・文を短くし、1文に1つの内容を伝える
- ・主語や目的語を省略せず、明確にする
- ・漢字にはふりがなをつける

### 4 やさしい日本語の具体例

- ・土足厳禁 → くつを ぬいで ください／くつを はいて は いけません
- ・直ちに高台へ避難してください → すぐに たかい ところへ にげて ください

### 5 VTuber「あいさきちい。」によるやさしい日本語普及動画について

- ・令和7年7月17日(木)に丹波市ホームページで公開されます。
- ・5分弱の動画ですので、ぜひご視聴ください。

#### 【動画リンクURL】

<https://www.city.tamba.lg.jp/soshiki/jinkenkehatsusenta/gyomuannai/tabunkakyosei-kokusaiikoryu/multicultural-coexistence/11198.html>



【二次元コード】